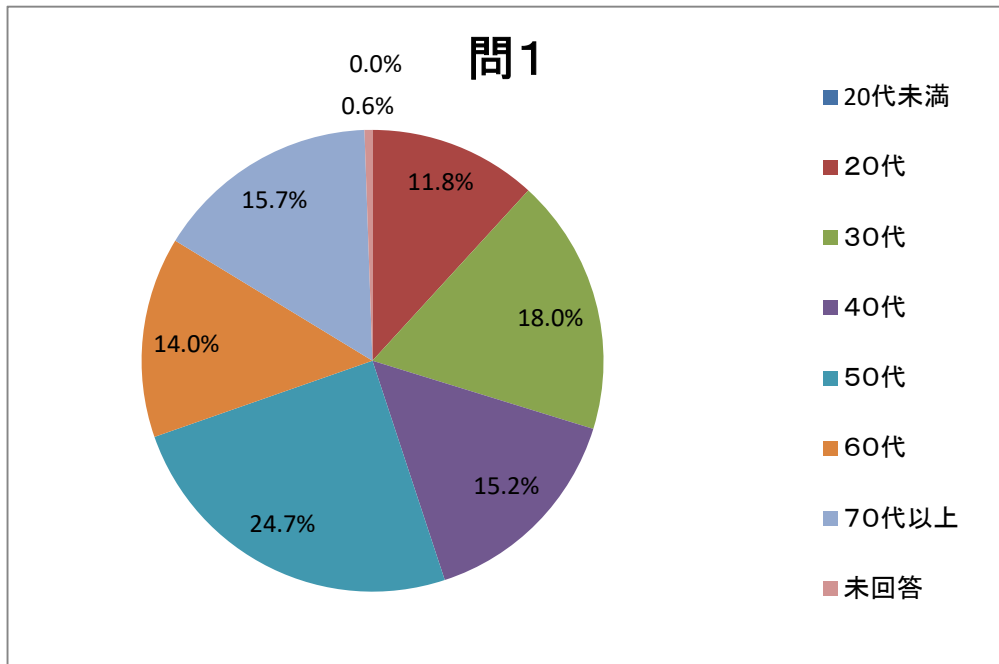


# 令和6年度唐津市同和問題講演会アンケート結果

講演会出席者数：254人、アンケート回収数：178人  
(回収率:70.1%)

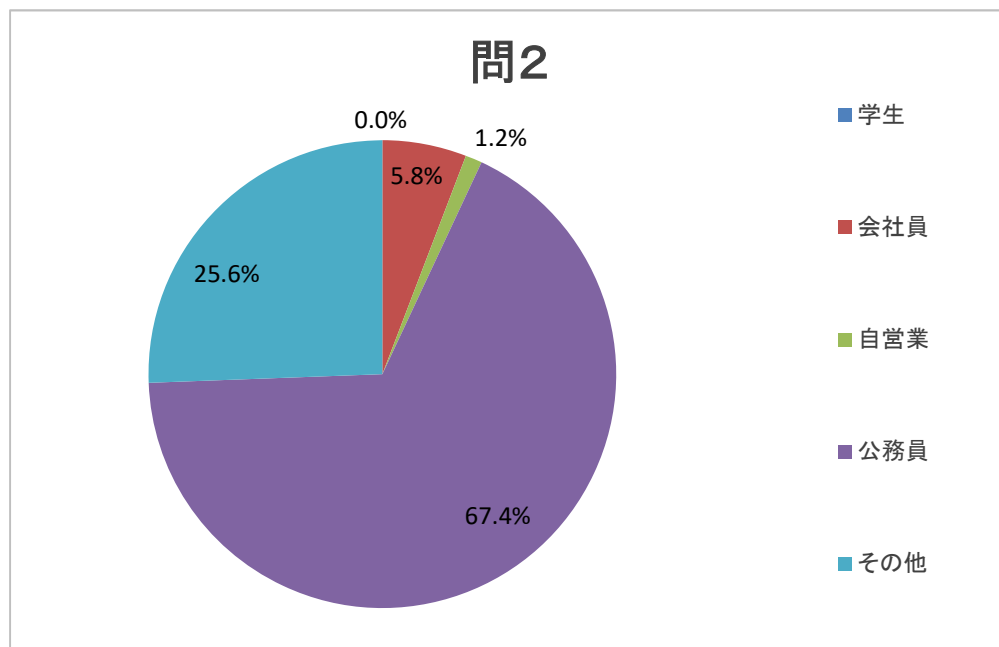
## 問1 年齢

| 区分    | 全体     | 20代未満 | 20代   | 30代   | 40代   | 50代   | 60代   | 70代以上 | 未回答  |
|-------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|
| 人員(人) | 178    | 0     | 21    | 32    | 27    | 44    | 25    | 28    | 1    |
| 構成比   | 100.0% | 0.0%  | 11.8% | 18.0% | 15.2% | 24.7% | 14.0% | 15.7% | 0.6% |



## 問2 職業

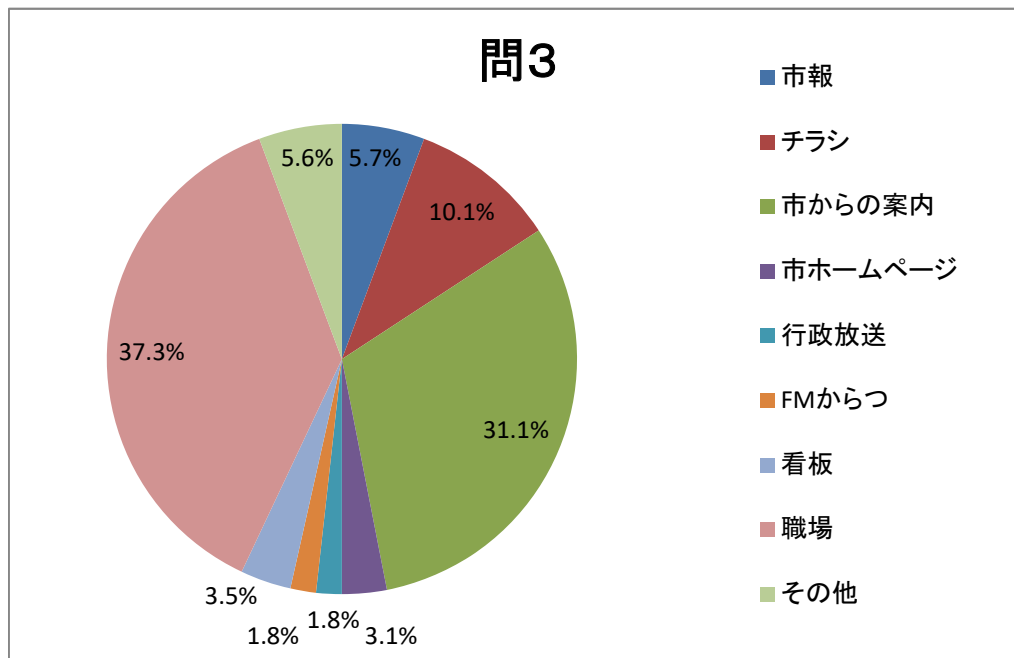
| 区分    | 全体     | 学生   | 会社員  | 自営業  | 公務員   | その他   |
|-------|--------|------|------|------|-------|-------|
| 人員(人) | 172    | 0    | 10   | 2    | 116   | 44    |
| 構成比   | 100.0% | 0.0% | 5.8% | 1.2% | 67.4% | 25.6% |



問3 この講演会をどのようにして知りましたか？（複数回答可）

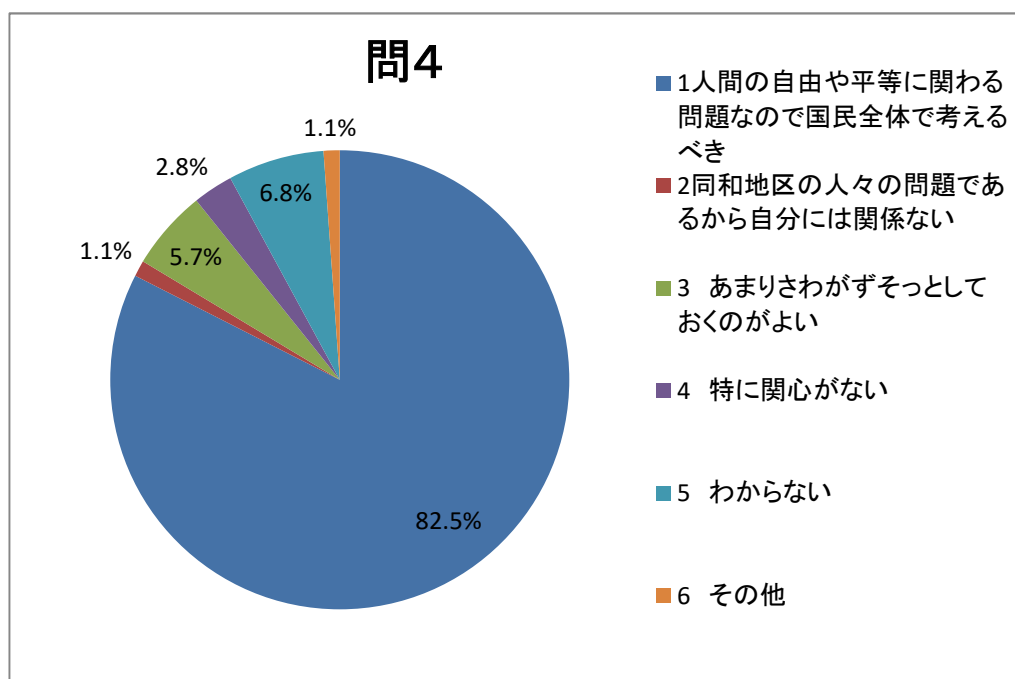
| 区分    | 全体     | 市報   | チラシ   | 市からの案内 | 市ホームページ | 行政放送 | FMからつ | 看板   | 職場    |
|-------|--------|------|-------|--------|---------|------|-------|------|-------|
| 人員(人) | 228    | 13   | 23    | 71     | 7       | 4    | 4     | 8    | 85    |
| 構成比   | 100.0% | 5.7% | 10.1% | 31.1%  | 3.1%    | 1.8% | 1.8%  | 3.5% | 37.3% |

| その他  |
|------|
| 13   |
| 5.6% |



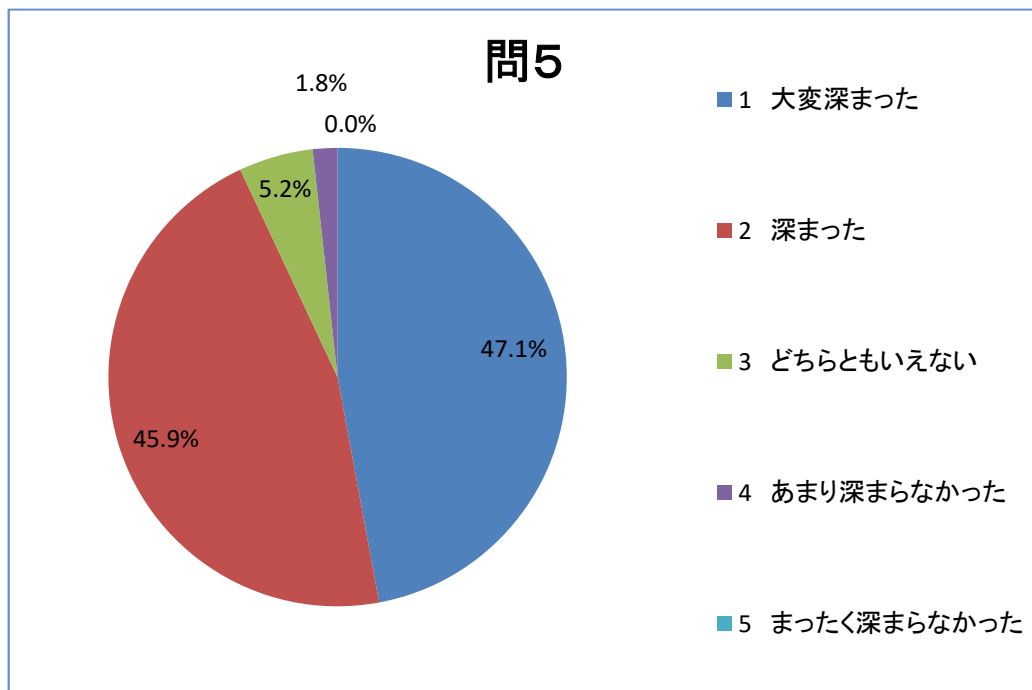
問4 講演会に参加する以前の同和問題に対する認識はどうでしたか。

| 区分    | 全体     | 1人間の自由や平等に関わる問題なので国民全体で考えるべき | 2同和地区の人々の問題であるから自分には関係ない | 3 あまりさわがずそっとしておくのがよい | 4 特に関心がない | 5 わからない | 6 その他 |
|-------|--------|------------------------------|--------------------------|----------------------|-----------|---------|-------|
| 人員(人) | 177    | 146                          | 2                        | 10                   | 5         | 12      | 2     |
| 構成比   | 100.0% | 82.5%                        | 1.1%                     | 5.7%                 | 2.8%      | 6.8%    | 1.1%  |



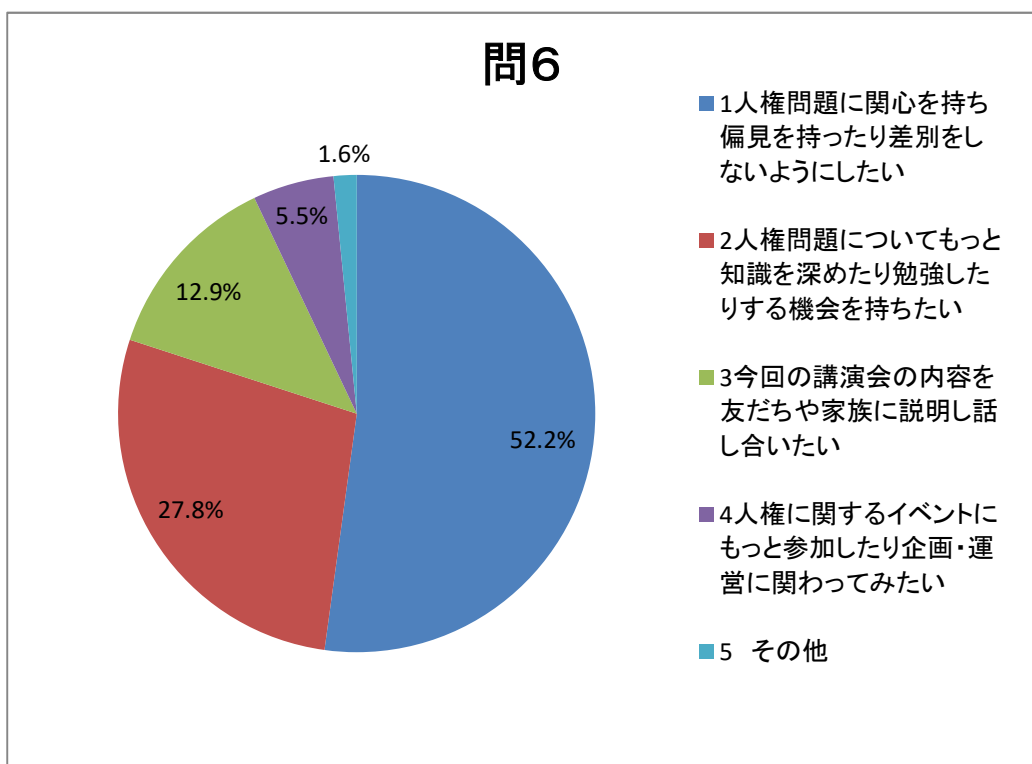
問5 講演会に参加して、同和問題に対する関心や理解は深まりましたか。

| 区分    | 全体     | 1 大変深まった | 2 深まった | 3 どちらともいえない | 4 あまり深まらなかった | 5 まったく深まらなかった |
|-------|--------|----------|--------|-------------|--------------|---------------|
| 人員(人) | 172    | 81       | 79     | 9           | 3            | 0             |
| 構成比   | 100.0% | 47.1%    | 45.9%  | 5.2%        | 1.8%         | 0.0%          |



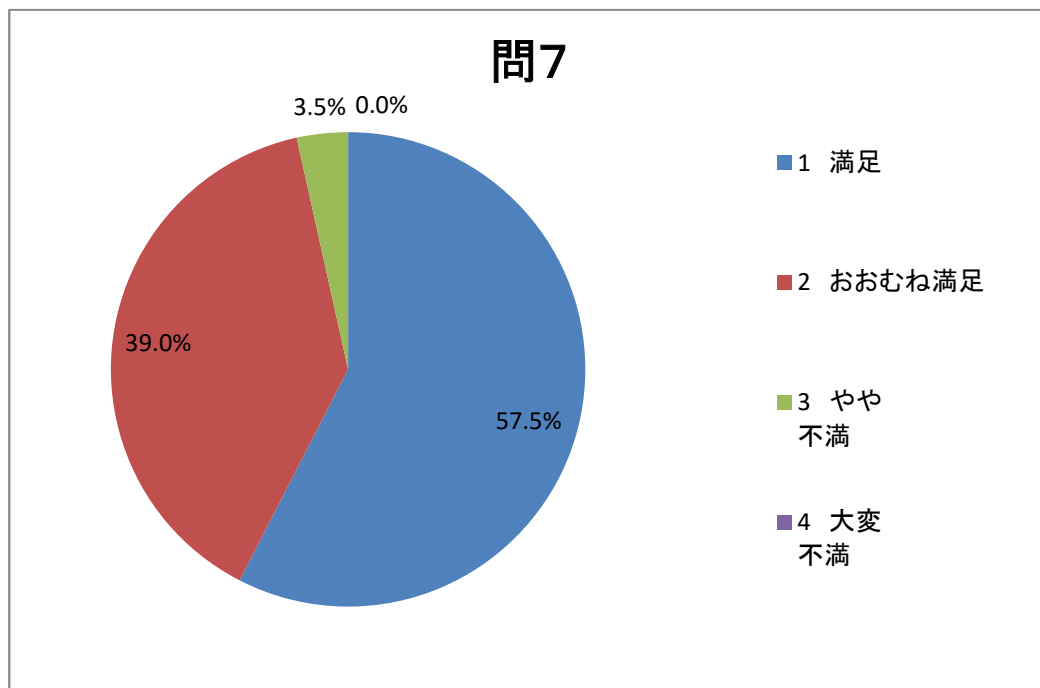
問6 講演会に参加して、今後どう行動しようと思いましたか。（複数回答可）

| 区分    | 全体     | 1 人権問題に関心を持ち偏見を持ったり差別をしないようにしたい | 2 人権問題についてもっと知識を深めたり勉強したりする機会を持ちたい | 3 今回の講演会の内容を友だちや家族に説明し話したい | 4 人権に関するイベントにもっと参加したり企画・運営に関わってみたい | 5 その他 |
|-------|--------|---------------------------------|------------------------------------|----------------------------|------------------------------------|-------|
| 人員(人) | 255    | 133                             | 71                                 | 33                         | 14                                 | 4     |
| 構成比   | 100.0% | 52.2%                           | 27.8%                              | 12.9%                      | 5.5%                               | 1.6%  |



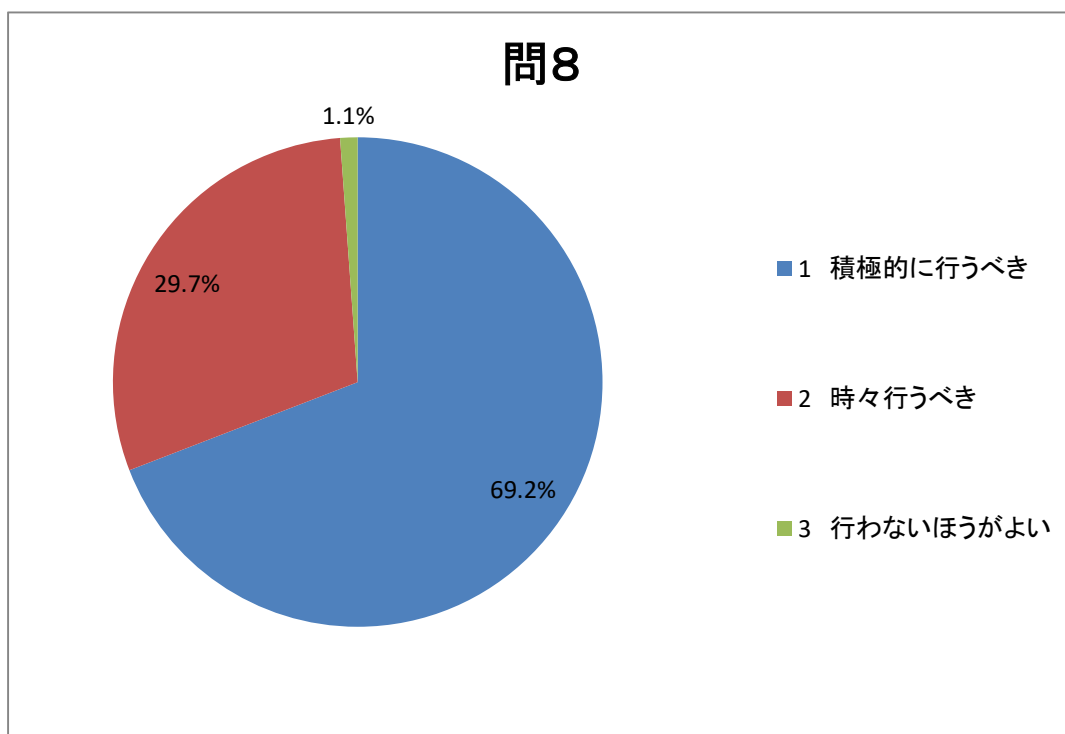
問7 今回の講演会の内容は、満足のいくものでしたか。

| 区分    | 全体     | 1 満足  | 2 おおむね満足 | 3 やや不満 | 4 大変不満 |
|-------|--------|-------|----------|--------|--------|
| 人員(人) | 172    | 99    | 67       | 6      | 0      |
| 構成比   | 100.0% | 57.5% | 39.0%    | 3.5%   | 0.0%   |



問8 今後もこのような講演会を行うべきだと思いますか。

| 区分    | 全体     | 1 積極的に行うべき | 2 時々行うべき | 3 行わないほうがよい |
|-------|--------|------------|----------|-------------|
| 人員(人) | 175    | 121        | 52       | 2           |
| 構成比   | 100.0% | 69.2%      | 29.7%    | 1.1%        |

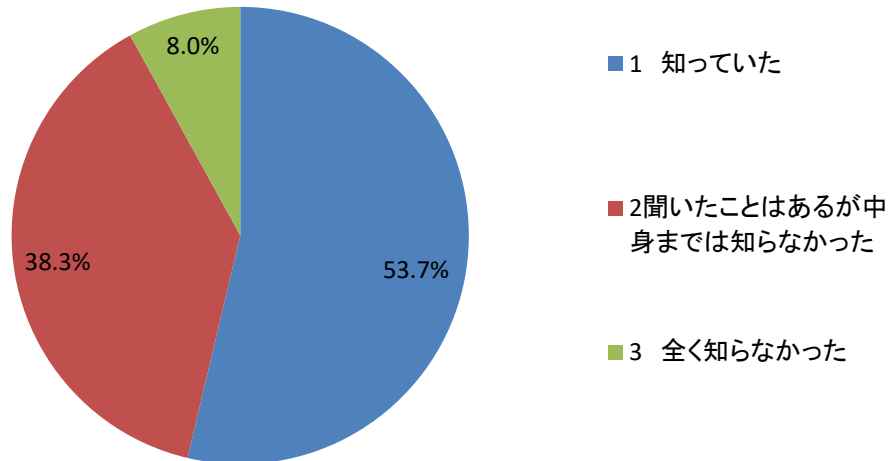


問9 平成28年12月に施行された「部落差別の解消の推進に関する法律

（部落差別解消推進法）」を知っていましたか。

| 区分    | 全体     | 1 知っていた | 2聞いたことはあるが中身までは知らなかった | 3 全く知らなかった |
|-------|--------|---------|-----------------------|------------|
| 人員(人) | 175    | 94      | 67                    | 14         |
| 構成比   | 100.0% | 53.7%   | 38.3%                 | 8.0%       |

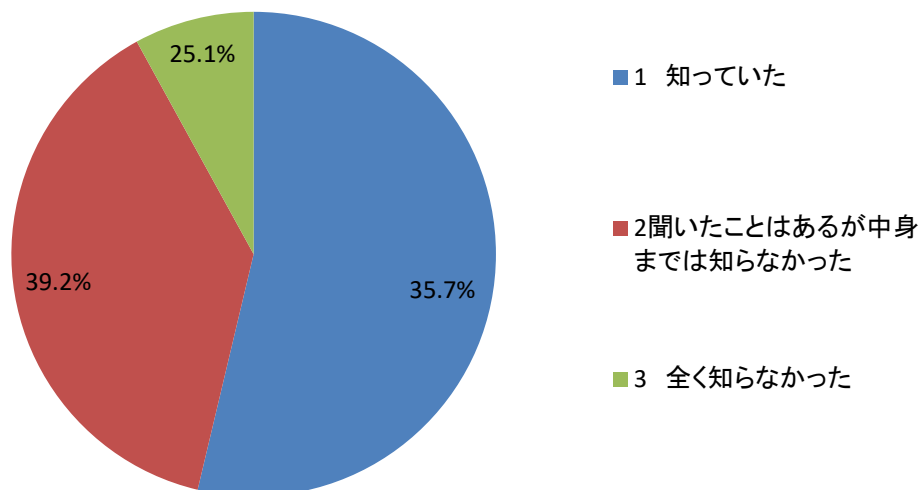
## 問9



問10 令和6年3月に施行された「唐津市人権が尊重される社会づくり推進条例」を知っていましたか

| 区分    | 全体     | 1 知っていた | 2聞いたことはあるが中身までは知らなかった | 3 全く知らなかった |
|-------|--------|---------|-----------------------|------------|
| 人員(人) | 171    | 61      | 67                    | 43         |
| 構成比   | 100.0% | 35.7%   | 39.2%                 | 25.1%      |

## 問10



### 問11 意見(一部抜粋)

差別はされる方ではなくする方の問題であり差別する人不幸であるということは強く思います。

大変勉強になりました。

人とのつながりの大切さが伝わりました。

命について今一度考えたい。

「差別する側を変えていくべき」に共感しました。

自分自身を好きでいること。自分自身を好きでない人が人を大切にできるわけがない。私も大切なひとり。

良い機会となりました。

それぞれが自分を大切にすること。まずは自分が自分を好きとオープンにすることをしてみたいです。

家に帰って子どもたちと話したいと思いました。

命の尊重についての考え方が更に深まった。

「差別される理由はない」差別する側の不幸もずっと続く。まず自分を大切にすること、好きになることが大事。

差別は身近にあるのだと気付いた。子どもも「自分が好き」と言えているか。言えない環境だし自分も考えることが少なかった。住んでいる社会の事、自分の心の事を考えるありがたい時間となって良かった。

同和問題は内側からも壁をなくす必要があるなと思いました。

「間違ったらゴメン」で済むような同和問題ではないはず。

昔の同和の歴史を知るとはとても重要であることを再認識しました。

「個人個人のいいところに気がつく大切さ」、「自分を大切にすること、好きになること」日常の時間に追われてしまいがちであるからこそ大切にしなければいけないと教えていただいた気がします。

子育て中ですが、子供の存在は何よりも大切です。今日帰ったら、抱きしめて何よりも大切な存在であることをたくさん伝えたいと思います。

※アンケートでお寄せいただいたご意見を一部抜粋して掲載しています。  
たくさんのご意見ありがとうございました。